

## 2021 年度実施概要

学校名

関西大学初等部

採択活動名

SDGs を体感する！ 海洋教育×演劇ワークショップ オンライン版

実施単元 ※実施した単元の数に応じて記載してください

単元名	学年	教科
1. かぐや姫と海の生き物	3	理科
2. 海の宝をねらえ！怪盗オーシャンズ 5	5	理科
3.		

取り組みの概要

目的：

演劇的な手法、フィクションの設定を用いて「もし～なら」と海洋について考え、調べたことを短い劇や、対話劇にして発表する。

3年生：様々な海の特徴や生息する生き物を調べ、調べた生き物について詳しいスペシャリストの立場になりきって対話をするこゝで、海洋生物の多様性について総合的に学ぶ。

5年生：海の生き物の特徴や能力を調べ、調べたことを短い劇にして言葉や身体で表現して伝える。様々な特徴や能力を知り、他の班の発表を見るこゝで、海の豊かさを知り、海を守ろうとする心を育む。

実施内容：

3年生「かぐや姫と海の生き物」

1・2コマ目：調べ学習 海の生き物をひとつ選び、その生き物が住んでいる場所や食べ物を調べる。

3コマ目：オンライン演劇ワークショップ「かぐや姫と海の生き物」

演劇講師演じる「かぐや姫」は、地球の海の生物を5～6種類、月に連れて帰ってしまっていたため、「月でどうやったら海の生き物を飼育できるか？」子どもたちに相談する。子どもたちは、生き物ごとに班に分かれ、調べたことを元に即興でかぐや姫の相談「担当する生き物に適した環境や餌」について応えた。

授業の最後には教員によるまとめを行なった。



エサ



ワカサギ・キビナゴ・アジ・小ニジマス・シシャモ・ホッケ・サバ大ニジマス

## 5 年生「海の宝を狙え！怪盗オーシャンズ 5」

1 コマ目：調べ学習 海の生き物をひとつ選び、その特徴や能力を調べてまとめる。

2 コマ目：オンライン演劇ワークショップ

劇団員の悩み「海の生き物の能力を使うような劇『海の宝を狙え！怪盗オーシャンズ 5』を作ろうとしているが、海の生き物を持っている能力がわからない」に応えるため、グループで話し合って生き物を提案。それを元に、劇団員が即興劇を作る。授業の最後に教員によるまとめを行なった。

